

ミュージアム・インフォメーション

鳥の博物館 ☎7185-2212



テーマトーク

絶滅寸前？オガサワラカワラヒワの特徴とその保全

日時 1月18日(出)午後1時30分～2時15分(1時15分開場)

内容 オガサワラカワラヒワは小笠原諸島固有のカワラヒワの亜種ですが、近年個体数が減少し絶滅の危険性が高まっています。オガサワラカワラヒワはどんな鳥なのか、遺伝的・形態的特徴から紹介します。さらに、減少している個体数の現状や原因についても保全の立場から報告します。



▲現在では母島列島と南硫黄島だけに分布するオガサワラカワラヒワ

講師 齋藤武馬さん(公財)山階鳥類研究所自然誌研究室研究員)

定員 50人 費用 無料(要入館料)

第86回企画展

「バンディング展－足環でわかる鳥の渡り－」

日時 2月1日(出)～6月14日(日)

内容 バンディング(標識調査)は、個体を識別するための標識を鳥に付けて、渡りや寿命を調べるものです。日本では、環境省が山階鳥類研究所に委託し、各地でさまざまな鳥の調査を実施しています。バンディングによって明らかになった鳥たちの渡りや生活を紹介します。



▲足環を付けられたコジュリン

入館料 300円(高校・大学生200円、中学生以下・70歳以上無料)



環境レンジャーネイチャーイン

沼畔からの冬鳥観察会

たくさんの水鳥が集まる手賀沼の冬は、野鳥観察のベストシーズンです。沼のほとりからの探鳥で冬景色も満喫できます。野鳥ビンゴに挑戦して野鳥カードもゲットしよう！

日時 1月26日(日)午前9時～(受付8時45分～)

※小雨実施、荒天中止

集合場所 水の館南側の芝生

内容・対象

①1時間コース(子ども向け) ※小学生以下は保護者同伴

②2時間コース(大人向け)

定員 先着各20人(要申込)

費用 無料

持ち物 筆記用具、暖かい服装、双眼鏡(ある方)

申・問 1月22日(水)までに手賀沼課 ☎7185-1484、当日は荻野 ☎080-2386-3669



星空たんけん観望会

冬の星空とオリオン大星雲とすばるをみよう！

日時 2月1日(出)午後5時30分～7時30分(受付5時15分～)

集合場所 水の館3階事務室前

内容 星空の見方を学ぶ講座と星空観望会
※雨天・曇天時は観望会中止、プラネタリウムで番組鑑賞。

定員 先着50人(要申込) ※小学生以下は保護者同伴

費用 100円(中学生以下無料)

持ち物 防寒具、懐中電灯(赤色灯推奨)

申・問 1月31日(金)までに水の館 ☎7184-0555



杉村楚人冠記念館テーマ展示

「絵葉書いろいろ」

明治の終わりから昭和の初めにかけて、すでにいろいろな絵葉書が使われていました。杉村楚人冠に届いたもの、楚人冠が使っていたもの、昔の絵葉書の世界をご覧ください。

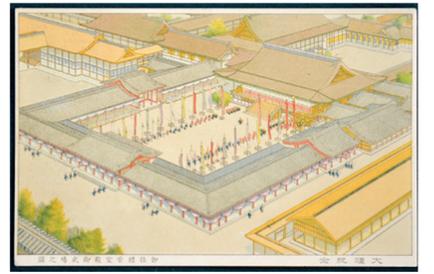
期間 3月8日(日)まで 午前9時～午後4時30分(入館4時まで)

休館日 月曜日(休日の場合は翌平日)

入館料 300円(高校・大学生200円、中学生以下無料)

3館共通券 600円(高校・大学生400円)

場所・問 杉村楚人冠記念館 ☎7182-8578



▲大正時代の御大礼記念絵葉書(杉村家蔵)

白樺文学館 問 ☎7185-2192

白樺の調べ～柳宗悦～

市民スタッフによる朗読とピアノ演奏をお楽しみいただきます。今月は柳宗悦の文章(「芹沢のこと」ほか)を朗読とピアノのコラボレーションでお送りします。

日時 1月19日(日)午後2時～3時30分

定員 20人 費用 無料(要入館料)

学芸員ギャラリートーク

「稲村雑談－我孫子の文化空間－」

志賀直哉「稲村雑談」にあやかり、同名の学芸員による展示解説です。

日時 2月2日(日)午後2時～3時

費用 無料(要入館料)

常設テーマ「民藝運動と我孫子」

柳宗悦の移住が契機となり、志賀直哉や武者小路実篤をはじめとする白樺派の文人が交流した我孫子。今回は常設テーマ「民藝運動と我孫子」として芹沢銈介・河井寛次郎・濱田庄司など文学館所蔵の民藝作品を展示します。

期間 1月29日(水)～4月12日(日)午前9時30分～午後4時30分



▲フィリップ・リーチ「駆兎文皿」

〈共通〉休館日 月曜日(休日の場合は翌平日)、1月28日(火)

入館料 300円(高校・大学生200円、中学生以下無料)



災害に備えて～ロケットストーブを作ろう～

日時 2月29日(出)午前10時～午後1時30分

場所 中央学院大学

内容 一斗缶で作るロケットストーブは、わずかな燃料でよく燃え、強風の中でも使用できるため、東日本大震災の際、煮炊きに大活躍しました。今こそ、一家に一台備えましょう。

講師 白水智さん(中央学院大学法学部教授)

定員 10組(1人参加も可) ※小学校高学年以上に向けた作業です。※市内在住・在学・在勤の方優先、応募者多数の場合は抽選。※応募者少数の場合は実施しないことがあります。

費用 3500円※作成したロケットストーブは各自持ち帰り(一斗缶はリサイクル品を使用)

持ち物 金づち、革手袋または厚めの手袋

申・問 1月27日(月)必着で、はがき・ファクス・ちば電子申請サービスに講座名・住所・参加者全員の氏名・日中連絡がつく電話番号を明記。〒270-1147若松26の4我孫子地区公民館 ☎7182-0511 ㊟7165-6088

